

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成21年7月

和歌山県立和歌山西高等学校

第91回全国高校野球選手権和歌山大会

7月11日(土)



今年、紀北農芸高等学校と対戦。心配されていた天気も何とか持ちこたえ予定通り試合が始まりました。当日は、休日ということもあって、例年よりも多くの保護者、職員、生徒、卒業生らで、熱い声援をおくることができました。選手達も声援に応えるべく、必死で試合にのぞみましたが、健闘むなしく軍配は紀北農芸高校にあがりました。しかし、試合後、球場を出てきた選手達の表情は、さわやかで、見ていて気持ちのいいものでした。

交通安全指導

7月14日(火)



和歌山北警察署より講師を招いて、全校生徒に交通安全指導がおこなわれました。自転車の新交通ルールについて、動画やパンフレットを用い説明がありました。二人乗り、並進、傘差し、運転中の携帯電話の使用、運転中のヘッドホンの使用などといった若者をよく目にしますが、本校生徒たちも、この講習であらためて、その危険さを理解し、身の安全を確保してほしいと思います。

読み聞かせボランティア養成講座

7月14日(火)～16日(木)



信愛女子短期大学の山路先生を講師に招き、本校図書館司書 土橋先生らにより、読み聞かせボランティア養成講座が3日にわたり行われました。ひらがな中心の短い文章を読むだけと思われがちかもしれませんが、実際は、本の持ち



方、ページのめくり方、感情の入れ方(入れすぎなさ)、発声、読む速さなど、様々な注意ポイントがあり、読み聞かせの奥深さを学びました。生徒たちも、真剣に先生の話に耳を傾け、楽しみながら取り組んでいました。今回参加した生徒たちは、秋ごろには、地域の小学校か幼稚園等に読み聞かせに行く予定となっています。

